

主人公は中学生！



クラスメイツ

森絵都 著

中学1年生24人のクラスメイトたち。その一人一人を主人公にした24の連作短編で一年間を描く。うれしい出会いやささいなきっかけでの仲違い、自意識過剰の恥ずかしさや通じ合った気持ちの温かさなど、誰にでもあるような日常のショートストーリーにあなたと似た物語があるかも。シリアスなのに笑えて、コミカルなのにしみじみと心に響く。

いい人ランキング

吉野万理子 著



中学2年生の木佐貫桃は、クラスで一番いい人を決めるコンテストで一位に選ばれる。おっとりした性格の桃は素直に喜び、よりいい人になろうとして、逆に反感を買っていじめの対象になってしまう。困り果てて妹に相談すると、彼女が師匠と慕う少年を紹介される。彼のアドバイスを実行するといじめられなくなった。しかし、今度は別のクラスメイトが標的にされて……。いい人ってどんな人なのだろうか。

たまごを持つように

まはら三桃 著

弓道部の中学生男女3人の物語。自信が持てず臆病で不器用な早弥。ターゲットパニックに陥った天才肌の実良。父は黒人で武士道を愛する春。彼らの弓道への情熱や友情、そして恋愛は皆さんも共感できるのではないかな。



でりばりいAge

梨屋アリエ 著



夏期講習を抜け出した14歳の真名子は、広い庭のある古びた家が気になって、入り込んでしまう。そこでは浪人中の青年がひとり静かな時間をすごしていた。彼と話しているうちに、真名子の悩みが少しずつ明らかになる。友情や家族、進路など誰もが悩んでいるのではないかと思うことがもりこまれている。

バッテリー あさのあつこ 著

野球に打ち込む中学生の物語。中学入学を目前に控えた春休み、父の転勤で岡山の県境の街に引っ越してきた巧。ピッチャーとしての自分の才能を信じ、ストイックなまでにセルフトレーニングに励む巧。そんな巧の前に現れたのは同級生の豪。彼らはバッテリーを組むのだが……。 「そうだ。本気になれよ。関係ないこと全部すてて、おれの球だけを見ろよ。」友人に言えたら素敵ですね。



エイジ

重松清 著

東京郊外・桜ヶ丘ニュータウンにすむ、中学2年生エイジ。その夏、街には連続通り魔事件が発生して、犯行は次第にエスカレートした。ついに捕まった犯人は、前の席に座る同級生だった。僕もいつか「キレて」しまうことがあるのだろうか。ひとつの事件と向き合い、考え、「だいじょうぶ。オレはおまえじゃない。」 「負けてらんねーよ」と心でつぶやく。

ぼくらの七日間戦争

宗田理 著

明日から夏休みという暑い日のこと、東京下町にある中学校の1年2組の男子生徒全員が姿を消した。事故？集団誘拐？じつは彼らは河川敷にある工場跡に立てこもり、ここを解放区として、大人達への反乱を起こしたのだった。女子生徒たちとの連携による奇想天外な大作戦に、本物の誘拐事件や市長選挙汚職がからみ、はては解放放送とバリケードに感激する全共闘世代の親やテレビ・レポーターも出始めて、大人達は大混乱。

